

一般国道1号 近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業の 新規事業化に係る四日市市長コメント

この度、国土交通省から、「近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業」の新規事業化が発表されました。

これは、リニア中央新幹線開通の効果を見据えた早期事業化という本市の要望をしっかりと受け止めていただいたものであり、これまで多大なるご支援・ご尽力をいただきました国及び三重県を始めとする関係機関の皆様に深く感謝申し上げます。

本市では、国や県とともに、昨年6月に、有識者、交通関係者及び行政等で構成する「近鉄四日市駅バスターミナル検討部会」を設置し、中心市街地における望ましい交通結節点の在り方について検討を進め、今年3月には、バスターミナルの基本目標、区域・施設配置の概要、整備効果などを取りまとめた「近鉄四日市駅周辺における交通結節点整備計画」を策定しております。

この度、「近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業」の新規事業化によりバスターミナルの実現が大きく近づいたものと非常にうれしく思います。

新規事業化いただきました「近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業」とともに、近鉄四日市駅及びJR四日市駅の駅前広場や中央通りの歩行空間等の整備からなる、近鉄四日市駅周辺等整備事業を引き続き国の支援をいただきながら進めて行くことで、本市が東海エリアにおける西の中核都市として存在感を示し、飛躍していくことが出来るものと考えております。

今後も国や県、そして地域関係者とも緊密に連携し、円滑に事業進捗が図られるよう全力で取り組んで参ります。